

令和5年7月24日  
愛媛大学

## 〈まちなか大学 トークセミナー vol.1〉 「島でアップサイクルについて考える」を開催

愛媛大学社会連携推進機構地域共創研究センターでは、「まちなか大学トークセミナー」を開催します。

日本における循環型社会・脱炭素社会の構築をめざすうえで、私たちの日常生活に直結したものから、マクロな社会構造のあり方に関するものまで、論点・課題は山積しています。

今回の「まちなか大学」では、このような問題意識から、今、注目されている表現者や生活実践者をお招きし、日々の活動を下支えしている「新たな価値観」に焦点を当てます。具体的には、瀬戸内海の漂着物を活用した表現活動を実践してきたアーティストの中迫隼氏と、弓削島在住で築100年の古民家に暮らす瀬戸内編集デザイン研究所代表の宮畑周平氏とともに、「アップサイクル」をテーマにしたクロス・トークを行い、愛媛県、とりわけ島嶼部における表現活動や生活実践のあり方におけるヒントを見つけます。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

### 記

日時：令和5年7月30日（日） 18:00～20:00

会場：瀬戸内編集デザイン研究所（越智郡上島町弓削上弓削313）

開催形式：会場＋オンライン（Zoom）によるハイブリッド開催

定員：10人（会場）、30人（オンライン）

参加費：無料（要事前申込）

締切：令和5年7月28日（金）

主催：愛媛大学社会連携推進機構地域共創研究センター

申込：[yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp](mailto:yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp)（山口信夫准教授メールアドレス）

上記アドレスへ①～④をご連絡ください。

① お名前 ② ご所属 ③ ご希望の参加方法（会場 or オンライン） ④ 連絡先

#### 本件に関する問い合わせ先

愛媛大学地域共創研究センター（まちなか大学 担当）

准教授 山口 信夫（やまぐち のぶお）

Mail：[yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp](mailto:yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp)

Tel：089-927-8512

（愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室）

※送付資料3枚（本紙を含む）



# 島でアップサイクルについて考える

まちなか大学トークセミナー FY2023 Vol.1



7/30 (Sun) 18:00-20:00

@瀬戸内編集デザイン研究所（上島町弓削上弓削313）×ハイブリッド開催（Zoom）

主催：愛媛大学地域共創研究センター





## 中迫 隼 Nakaseko Shun

2014年より浜辺の漂着物（牡蠣の養殖パイプなど）からオブジェ、楽器やアクセサリーなどの雑貨を作ったり、漂着物を再び人間の営みに戻す活動「漂着DECO」を開始する。2019年からは、デイブハッケン氏が考案した「プレシャスプラスチック」の活動に感銘し、新たなプラスチックアップサイクルの形を模索している。

## 宮畑 周平 Miyahata Shuhei

瀬戸内海・弓削島暮らしを楽しむ編集者。瀬戸内編集デザイン研究所代表。事業プロデュース、デザインによるブランディング、媒体編集、写真、執筆、珈琲焙煎。大切なのは物語。人や物事の「らしさ」を大切にし、何事も本質や意味を見つめたい。趣味は旅、ランニング、薪割り。



聞き手：山口 信夫 YAMAGUCHI Nobuo

問い合わせ先 愛媛大学地域共創研究センターまちなか大学担当  
e-mail [yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp](mailto:yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp)（担当：山口）

参加を希望される方はタイトルに「まちなか大学vol.1参加希望」と明記したうえで、本文に①お名前（SNSネーム可）、②連絡先、③ご所属、④参加方法（対面orオンライン）をご記入のうえ、上記のアドレスまで電子メールでお申込みください（7/28締切）。開催前日ないし当日に、ZoomミーティングのURLとパスワードをお送りします。ご不明な点についてのお問い合わせのみ、お電話でも受け付けています。

Tel 089-927-8512（愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室）